

令和	6	年度
総合振興計画の位置づけ		
目標の柱	5	誰もが主役で誰もがつながる未来を見据えた協働によるまちの運営
施策	16	デジタル化の推進
主な取組	2	行政のデジタル化

個別指標の達成状況と今後の方向性	
①	目標どおり推移 今後ともDXを推進することで電子決裁システム数を増やし、ペーパーレスの推進を図る。
②	

主な取組を構成する事務事業

(単位:千円)

枝番号	事務事業名	主要事業	事務事業の概要				令和6年度		令和7年度	
			担当課	対象	目的	手段	実施内容・成果		当初予算額	決算額
			担当係				実施内容・成果			
1	電子入札システム等運用事業	○ 入札参加事業者職員	入札手続きに関する事務の効率化、事業者の利便性向上と入札事務の負担軽減	電子入札システム、電子契約システムの導入	令和7年度から導入する電子入札業務及び電子契約締結業務の事前準備を完了することができた。		5,786	5,640	3,163	
	総務課									
	管財係									
2	議会答弁検討システム運用事業	職員	業務効率化とペーパレス化を図るため	システムを導入し、議会からの質問、答弁、検討の一連の流れをデータベース化する	令和7年度新規事業		0	0	1,043	
	総務課									
	総務係									
3	行政OA機器管理費	職員	事務の効率化	機器のリース契約・保守	インターネット接続系、LGWAN接続系のネットワークに属するパソコン、システム、サーバー等の更改、保守を行った。		33,690	27,128	42,060	
	総合政策課									
	広報情報係									
4	勤怠管理システム管理費	職員	正確な勤怠管理、集計職員の業務負担軽減	クラウドシステムでの出退勤、休暇、超勤管理	ICカードを専用機器にタッチする事で、出退勤時刻を管理し、クラウド上のシステムで休暇申請、超勤申請を行い、電子決裁を行っている。超勤時間を手集計する事がなくなり、電子データとして出力する事を可能とした。		575	574	0	
	総合政策課									
	広報情報係									
5	AI文字起こしシステム管理費	職員	職員の事務負担軽減	スタンダードアロンシステムでの音声データの文字起こし	ICレコーダーに録音した音声データの文字起こしや会議・打合せ・Web会議の内容をリアルタイムで文字起こしを可能とし、時間がかかっていた議事録等の作成時間の削減に取り組んだ。		1,320	1,320	1,320	
	総合政策課									
	広報情報係									
6	DX人材育成事業	庁内若手職員	若手職員のネットワーク形成とDX人材の育成、町のPR	グループによるCM制作作業	若手職員によるCM制作作業を通じた人材育成研修を実施し、複数作品を制作した。コンペによる選定作品は、福島放送が実施するCM大賞に応募するほか、PRに利用した。		121	104	126	
	総合政策課									
	広報情報係									
7										
8										
9										
10										
事務事業合計							41,492	34,766	47,712	